

Handsome

CONTENTS ◆11月例会開催◆特集シリーズ 中央会スペシャル

●鳥取県西部地区青年経済団体連絡協議会事業開催! ●平成30年度県青中親睦事業開催 ●委員会紹介 ●会長連載「Spur」

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 秋里武信 ◆編集責任者/担当 副会長 権田和志 ◆制作・編集 第44期広報委員会/委員長 恵比木 健

11月例会開催 家族に感謝!! 素敵な仲間と楽しもう!



平成30年11月18日(日) 伯耆町総合スポーツ公園内体育館(岸本B&G海洋センター)にて11月レクリエーション例会が開催された。冒頭、秋里会長より「中央会の活動は御家族の御理解とご協力があってこそ。会員の御家族にも会員同士がどのような交流や活動をしているのかを知っていただける機会になれば」と述べられ、日頃の中央会活動の紹介とお地蔵さまプロジェクトの紹介も交え、会長挨拶とされた。

続いて、秋里会長より新入会員バッジ授与があった。11月入会の吉田通代会員(皆生温泉観光株式会社)は2年ぶりの再入会となるが「また一からのスタートとなりますが、一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します」と述べられ、会場からも温かい拍手が送られた。

本例会は、現役会員がホストとなり、継続事業として掲げる大山お地蔵さまフェスティバルにちなんだアトラクションを通じて、会員家族間またご家族同士の親睦と、会員のお地蔵さまフェスティバルに向けた意識醸成を目的に開催された。一つ目のアトラクション『みんなでつくろうお地蔵さま』では参加者みんなが紙粘土でお地蔵さまを作成。それぞれ自由な発想で個性溢れる作品が誕生した(出来上がった作品は第4回お地蔵さまフェス

ティバル当日に展示)。また、『お地蔵さま鬼ごっこ』では、フェスティバルのマスコットキャラクターである「にこっとさま」とラジオ体操をした後、会員扮する「鬼蔵」が逃げ惑う子供たちを追いかけ、捕まった子はお地蔵さまのポーズ。追いかける鬼蔵も子供たちの元気さには勝てず肩で息をする場面も。途中副会長が思い思いのコスチュームにお菓子を貼り付けた“おかしなおっさん”も登場し、笑顔あふれる和やかな雰囲気となった。昼食には地域ビジョン委員会が調理したカレーライスが振る舞われ、各テーブルでは家族同士の会話も盛り上がった。午後から行われた『紙飛行機飛ばし大会』では、各々の家族で紙飛行機を少しでも遠くに飛ばそうとする創意工夫が垣間見え、子供だけでなく大人も童心に返って紙飛行機を楽しんだ。この後の表彰式では好成績を収めた子供達が笑顔で表彰を受けた。

閉会にあたり高井担当副会長より「今回出来たご縁を御家族同士子供同士繋げていければ嬉しく思います」と総括と参加いただいたご家族の皆様へ謝辞を述べられ例会を締めくくった。本例会は、日頃の中央会の活動にご理解を頂いている会員ご家族に笑顔で帰って頂きたいと企画された山内委員長率いる地域ビジョンの想いの詰まった例会となった。
(記事:赤井)



11月例会を終えて



「5月のお地蔵さまフェスティバルに繋がる例会にしたい」という私の思いから、第40期以来の開催となるレクリエーション例会とさせていただきます。まずは当初予定していた例会日程を変更して日曜日開催としたにも関わらず、多くの会員、そしてご家族の皆様へ出席していただいたことに感謝します。私が第40期に入会したとき、初めての担当例会がレクリエーション例会でした。当時の委員長の方から「家族への感謝の気持ちを形にする例会」ということを教えていただき、今回もそのことを頭に叩き込んで挑んだ事業でした。当日は子供たちが楽しそうにアトラクションに参加する姿が印象的で、開催してよかったと思える内容となりました。また、今回粘土で作成したお地蔵さまは5月のフェスティバルで展示する予定にしていますので、楽しみにしておいてください!そして今回の事業を共に進めてきた委員会メンバーに感謝しつつ、5月に向けより一丸となって進んでいきたいと思っております。

山内正樹 (有)サンユービルド 専務取締役

中央会スペシャル



File.03

『～Handsome～ ルーツ発掘!!』

企画構成 足立鷹(リーダー)、宇佐見、武田、堀尾裕、本田

鳥取県西部中小企業青年中央会は44年の歴史があります。44年の歴史の中で、なぜHandsomeが誕生したのか、そのルーツを17期会長、宇佐見明OBと29期副会長、野嶋功OBにお話を聞き、今後の広報委員会、Handsomeがどうあるべきかを考えたいと思います。

『中央会も、もう少しで50年。 原点に戻り、かっちりする所はして、ふざける 所はふざけてもいいのではないか』

17期会長 宇佐見明OB (エレックス株式会社 代表取締役社長)

29期副会長 野嶋 功OB (北条レンタカー-米子営業所 所長)



宇佐見明OB

—Handsomeはなぜ誕生したのですか

Handsomeは1986年8月8日に創刊号が発刊されました。当時は12期で和田秋男会長より、中央会も10年を超え対外的にも主張ができる団体になり、会員数も増えているから団体らしく情報を共有し親睦を深める為に機関誌を作ってほしい、と命を受けHandsomeは誕生しました。それまでに今と同じく年に1回、雄飛は発行されていました。和田会長は発想がユニークな方だったし、中央会の存在感を大きくしたかったのではないのでしょうか。

—当時はどこの委員会が発刊に携わり、なぜHandsomeという名前をつけられたのですか

12期の総務委員会です。当時私は和田秋男会長より命を受け総務委員会の委員長を務めさせて頂きました。

当時の総務委員会には檀田OB、足立真治OB、野嶋OB、白石OB、植田秀夫OB、松岡正高OBがおられ、この6人の頭文字から「HANSUM」と名付け、1年間その名前で通しました。しかし、他団体から「英語のスペルを知らんのか?」と言われるのもいけないので、1年後からカタカナのハンサムになりました。それから3年カタカナ表記が続き、秦野会長の時に、「英語表記できちんとしよう」という事になり、Handsomeになりました。英語のスペルが違うだけで全然ルーツが違います。

今でも忘れませんが、何故か東中西の青年中央会で同時に機関誌の発刊がスタートしました。これにはビックリしましたね。

—創刊当時の内容や特徴など教えてください

創刊当時は広告協賛を募っていました。一口3,000円だったかな。飲み代に消えていましたが・・・今の様に何面もある媒体ではなく、ペラ一枚物でした。発行頻度は今と同じ月に1度の発行でした。野嶋OBを中心に新聞を意識したレイアウトで構成していました。内容は楽しくないと目を通してもらえないと考え、ふざける所はふざけていましたね。

うろ覚えなんですけど、当時は例会の時に各会員に手配りしていたと思います。

野嶋 功OB

—HANSUMの思い出を教えてください

とにかく楽しんで作っていました。楽しみ過ぎて無茶苦茶な記事が沢山ありましたね・・・

例えば仮面雑談会・・・次期役員について5人が集まり、全員頭に紙袋を被り密談をするという雑談会。誰が話をしているかは、バレバレでしたけど・・・

これは本当に楽しかったですね。今では考えられないかもしれませんが、63号の1面にでかでかと掲載しました。怒られましたがね・・・でも読者は楽しんでくれて、反響が大きかったです。そういった楽しさがエネルギーにもなっていました。

—変貌について教えてください

12期にHANSUMが誕生し、その4年後の16期秦野一憲会長の時に広報委員会ができました。

それまでは総務委員会が兼務で発刊していましたので大変でした。

ハンサムの名前も、HANSUM→ハンサム→Handsomeへ変わりましたし、宇佐見OBのお話にもありましたが、手配りから郵送へと変わりましたね。

記事の内容も当初は楽しくでしたが、時を重ねるうちに固い内容になっていきました。

—今のハンサムについてどう思われますか

宇佐見明OB

OB会員には2カ月に1度届いていますし、毎回見えています。HPからでも見れたり印刷できたりする事を知りました。これは結構便利です。

野嶋 功OB

創刊当初は情報を共有し親睦を深める為の機関誌でしたが、時が経つにつれOBも増え、色々な目を気にしながら作っている様な気がします。それも確かに大切な事ですが、固い記事ばかりだと見ている方もおもしろくないし、作成側も楽しくないと思います。創刊当初はとにかく楽しく作っていましたし、中央会ももう少しで50年。原点に戻り、かっちりする所はして、ふざける所はふざけてもいいのではないかと思います。

Handsome

スクープ!

闇の中央会 白昼の 覆面座談会……

西部青年中央会次期体制を密談

ハンサム編集部はついに闇の中央会の密談に潜入することに成功した。時は三月下旬、米子市内にある某チャイニーズレストランにおいて白昼堂々と行なわれていた。我が編集部は早くからその情報をキャッチし、ついにその全様をスクープすることができたのである。

覆面A この覆面座談会には身体の大変な人を含む五人で行なわれていた。その密談の内容は我が西部青年中央会、以下その内容を紹介する。

覆面B 編集長は誰だぞ？

覆面C 編集長は誰だぞ？

覆面D 編集長は誰だぞ？

覆面E 編集長は誰だぞ？

覆面F 編集長は誰だぞ？

覆面G 編集長は誰だぞ？

覆面H 編集長は誰だぞ？

覆面I 編集長は誰だぞ？

覆面J 編集長は誰だぞ？

覆面K 編集長は誰だぞ？

覆面L 編集長は誰だぞ？

覆面M 編集長は誰だぞ？

覆面N 編集長は誰だぞ？

覆面O 編集長は誰だぞ？

覆面P 編集長は誰だぞ？

覆面Q 編集長は誰だぞ？

覆面R 編集長は誰だぞ？

覆面S 編集長は誰だぞ？

覆面T 編集長は誰だぞ？

覆面U 編集長は誰だぞ？

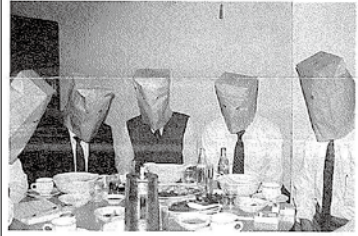
覆面V 編集長は誰だぞ？

覆面W 編集長は誰だぞ？

覆面X 編集長は誰だぞ？

覆面Y 編集長は誰だぞ？

覆面Z 編集長は誰だぞ？



▲ハンサム63号(1992.4発行)より

当時の仲間と一緒に創刊したHANSUMの記事を見ながら思い出話で盛り上がっているOBの笑顔がとても印象的でした。その笑顔を見ながら、過去の記録媒体としてHandsomeはとても有効だと思いましたし、OB会員の皆様に2ヵ月に1回の郵送だけではなく、HPから最新号が見れたり印刷ができるという情報を発信していくのも広報委員会の役目なのではないかと思いました。

今では当たり前のように毎月手元に届くHandsomeは、1986年の創刊から32年の歴史の中で、様々な苦労や楽しい思い出が沢山あり、またその歴史が進むにつれて良くも悪くも変貌していったのだと思います。45周年、50周年を間近に控える今、OBのお話にもあった通り、楽しくおもしろくHandsomeを作成し、情報を共有し親睦を深めるといふHandsomeの原点に戻る必要もあるなと思いました。

次回の中央会スペシャルは『他団体との関わりについて』です！44期広報委員会、今後の活躍にも乞うご期待下さい！

(記事:足立鷹)

鳥取県西部地区青年経済団体 連絡協議会事業開催！！

今年は「ボウリング大会を通じ青経連の会員同士の親睦を深めると同時に、登録料の一部を大山の保全活動に寄付することで郷土愛を育む」という事業目的の下、10月28日(日)、クイーンボウルにてチャリティーボウリング大会が開催された。秋里会長をはじめ、各団体の代表者による始球式に続いてゲーム開始となり、笑いあり、ハイタッチありと、翌日の筋肉痛の心配をよそに各レーンで熱いゲームが展開され、親睦を深めていった。

ゲーム終了後は米子ワシントンホテルプラザにて懇親会が行われ、会場内の至る所で名刺交換が繰り返された。途中ボウリングの成績発表の後、各団体のPRが行われ、当会からは足立委員長より『45周年事業』、山内委員長より『お地蔵様プロジェクト』のPRがなされた。最後に秋里会長から「四団体が集う事業も今回で36回目となる。我々がこの地域を盛り上げるという自覚をもってこれからも臨んでもらいたい」との中締め挨拶があり閉会となった。

(記事:堀尾)



平成30年度県青中親睦事業開催

11月24日(土)米子産業体育館メインアリーナにて県の親睦事業が開催された。本年度は鳥取県の財産でもあるガイナール鳥取より代表取締役社長 塚野真樹氏とスタッフの皆様をお迎えして、塚野社長より「Jリーグとホームタウン」という演目でご講演いただき、その後、東中西部混合の12チームに分かれてキックターゲットなどの3競技でポイントを競うという盛り沢山の内容だった。濱田県会長は冒頭の挨拶で「シーズンの最終盤の時期、大切な試合があるこの日に我々の事業にご協力いただけることは大変有難い。今日は怪我のないように和気藹々と交流を深めてほしい」と述べられた。塚野社長の講演では、これまで苦悩はあったが固定観念を捨て柔軟に考えることで道が開けたお話、ブラジルの選手が3名入ったことをきっかけに互いに意見をぶつけ合うようになりチームの空気が変わったというお話があった。その後の競技では、さすが小中高校生の頃にJリーグ開幕を迎えた私たち世代、ここぞと腕を鳴らす会員も多く見られ、ガイナール鳥取のスタッフの方にも参加いただき、会場は熱気と笑い声に溢れた。

懇親会では東部の谷川県出向監事のご結婚報告もあって大いに盛り上がり、各地区の懇親会がさらに深まった。鳥取の財産であるガイナール鳥取がさらに飛躍されるよう、これからも応援していきたいと思う。

(記事:石井)



会長連載

Spur ~シュプール~

第44期 会長 秋里武信

軌跡

米子北高等学校サッカー部 城市総監督から、このようなお話を伺いました。

「県内外からレベルの高い選手が集まる様になりましたが、ウチのチームは必ずしも上手い選手がベンチに入れる訳ではありません。我々は選手を選ぶ時、サッカーの技術は勿論ですが成績や生活態度なども含め、総合的に見て判断します。なので、いくらサッカーの技術が高くてもベンチ入りできない選手もいるんです。我々もピンチの時など、ここぞという時に選手をピッチに送り出す際『任せたぞ!』という気持ちで送り出したい。そんな時、最終的に頼れるのは、日頃から何事に於いても高い意識で取り組んでいる選手なんです」と聞き、突き刺さりました。

私は職人なので、どうしても技術力に目を向けがちなのですが、世の為、人の為、頼りにされる存在になる為に何をすべきか?あらためて考えさせられた、そんなお話でした。



委員会活動紹介

新年例会でお待ちしています!!
総務・45周年記念事業委員会
副委員長 金山 勝
(栄和電気工事術 専務取締役)

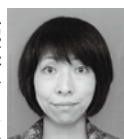
総務・45周年記念事業委員会は委員会名のとおり、総務と45周年記念事業を担う委員会です。委員会名を聞けばわかるように、総務委員会と45周年記念事業委員会とそれぞれ2つの委員会があっても良いのではないかと思うくらい、委員会の事業内容は盛りだくさんです。

7月の総会・卒会式・懇親会からスタートし、息つく間もなしに45周年事業の準備を行い、9月には第1回45周年事業実行委員会を開催しました。45周年事業においては、企画運営・財務、映像、提言、記念誌、記念ゴルフ部の5部から構成され、各部長のもと、本格的に始動しております。

総務と45周年記念事業と2つを両立して委員会活動をスムーズにできるのも、足立駿委員長という大黒柱があり、大黒柱を支える新入会員、中堅会員、ベテラン会員、ご意見番と恵まれた委員会メンバー総勢22名が委員会を盛り立てているからだと思えます。

現在、担当である1月の新年例会の準備も始動しており、皆様に新年の勢いと福をつけて頂けるように新年例会を企画中です。皆様、ご参加のほどよろしくお願い致します。

地域ビジョン委員会



よし だ ちろ 代 A型
皆生温泉観光株式会社 営業部 係長
温泉事業・飲食・宿泊施設
〒683-0001 米子市皆生温泉1丁目18番1号
TEL 31-9128 FAX 31-1777
H30.11 (H30年度)入会 (推薦者) 奥森 (秀) 木嶋 (康)
(E) m-yoshida@ou-kaike.co.jp S52.11生

〈新入会員〉

〈コメント〉ギリギリになってしまいましたが、戻ってまいりました。

この度、再入会致しました吉田通代です。以前、中央会には37期から42期まで在籍しており、たくさんの事を学ばせて頂きました。

また一からの出発ではありますが、自己研鑽、地域貢献出来るよう頑張っていきますので宜しくお願い致します。

野球部活動報告

渡邊公平 (有渡辺商店 主任)

今年も昨年に続き第25回中海テレビ放送杯野球大会に出場しました。今年は若手の新入部員を加え平均年齢を下げての参加です。昨年は1勝したので今年は2勝を目標に掲げ10月7日(日)西伯カントリパークにて第1回戦に鼻息荒く臨みました。対戦相手は「河崎少年団レジェンズ」

そして結果は・・・

	1回	2回	3回	4回	5回	6回
TSC	0	0	1	0	1	2
河崎少年団	3	0	2	3	0	/

初回到先制されて苦しい展開が続くも後半に巻き返しを図りましたが、力及ばず制限時間の規定により6回4対8で敗戦しました。応援に駆けつけていただいた野球部新OBに勝利をプレゼント出来なかったことが何より残念でした。

今期2戦目は中海テレビ放送杯の敗戦の悔しさも混じる中、10月25日(木)境港の竜が山球場で練習試合を行いました。対戦相手は昨年の中海テレビ放送杯で準優勝の「ミナトボックス」。

そして結果は・・・

	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回
TSC	1	0	0	0	0	0	2
ミナトボックス	0	0	4	7	0	0	/

7回3対11で残念ながら敗戦となりました。今期一度も勝つことが出来ませんでした。2戦とも最後の最後まで諦めずに泥臭く点を取りに行く往生際の悪さを発揮出来たので、来年こそはTSC野球部の活躍をご期待ください。今後とも皆様の応援よろしく申し上げます。

「卒会者便り」

いつもお世話になります。37期入会の森下です。私が入会した月は12月でちょうど忘年例会でした。中央会のバッジを頂いてすぐに金髪を髪をかぶり、ミニスカートをはいて踊ったのが私の中央会デビューとなりました。今思えばそれがあったからこそ、先輩方にかわいがっていただき、同期のメンバーと仲良くなり、後輩にも助けてもらえるというポジションを掴めたのかなと思います。中央会に入会した当初、知っている人は紹介者の先輩1人だけだった私ですが、今では本当にたくさんの方と知り合い、野球部に在籍し、応援団長を務め、37期同期会など多くの非公式の会を通して仲間を作ることができました。それが私の財産であり、卒会しても変わらない大事なお宝です。えーと卒会者からのメッセージとしては、「何をするにも知恵を出せ!知恵が出なければ汗をかけ!」です。私はこれで何度もピンチを切り抜けてきましたので、なんとかなると思います。本当に切羽詰まったときは汗が出ないこともありましたけど・・・。中央会に入会して7年、8年だったかな?中央会の正規の活動は失敗ばかりでしたが、必死で駆け抜けてきました。たくさん思い出を抱えてあと半年、少しは役に立つようにラストスパートしていきます。本当にありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願ひいたします。



From 森下知紀 (森下農園 代表)

12月役員会報告

平成30年12月3日(月) 米子市公会堂 集会室6にて12月役員会が開催されました。主な議題は以下の通りです。

- ・12月例会開催の件
 - ・45周年記念事業の件
 - ・トライアスロン実行委員長についての上程書の件
 - ・新年例会開催の件
 - ・お地藏さまプロジェクトの件
- ※なお、詳細については各委員長までご確認ください。

編集後記

今回の中央会スペシャルで、Handsomeの歴史を学ぶ事ができました。入会時から毎月当たり前の様に見てきたHandsome。愛着が湧きました。OBお二人のお話にもありましたが、『楽しくやらなきゃ』このお言葉は、仕事も一緒な事だと思いました。仕事も中央会も『楽しく』やっていきましょう!

(広報委員会 足立鷹大)